

映画「TOKYO TRIBE」に関するアンケート調査

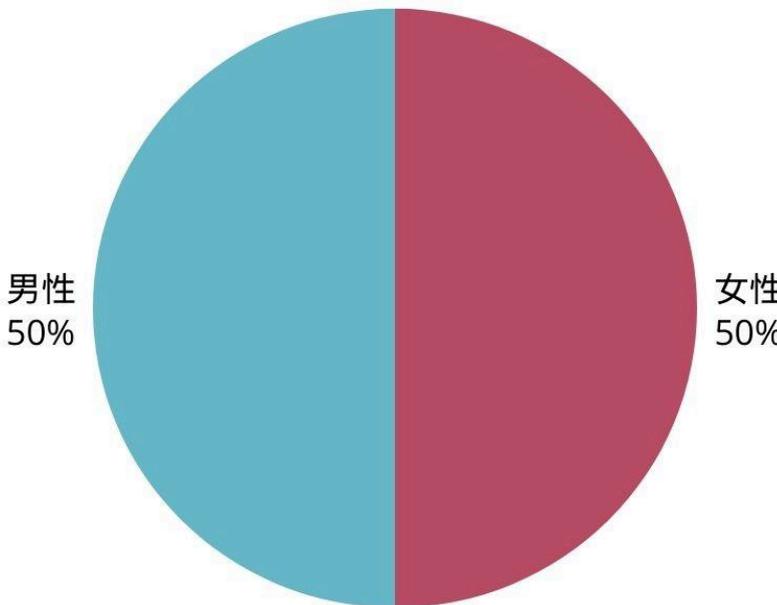
1 調査の概要

調査日	2026年2月10日
調査機関	クラウドワークス
調査方法	選択式・記述式アンケート
調査数	30名
調査対象	映画「TOKYO TRIBE」を視聴したことがある人

2 調査の結果

■回答者の性別

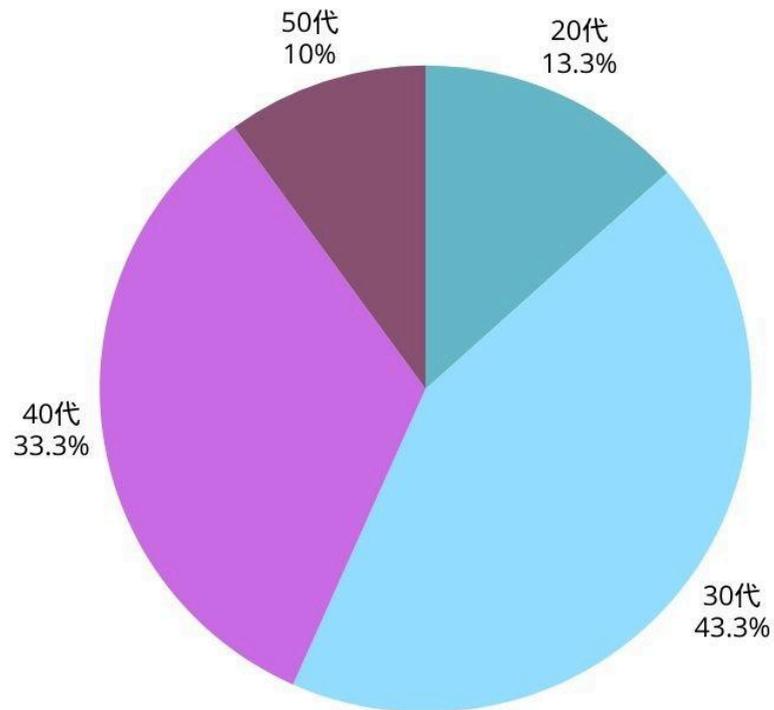
回答者の性別



性別	回答者(30人)
男性	15人
女性	15人

■回答者の年齢

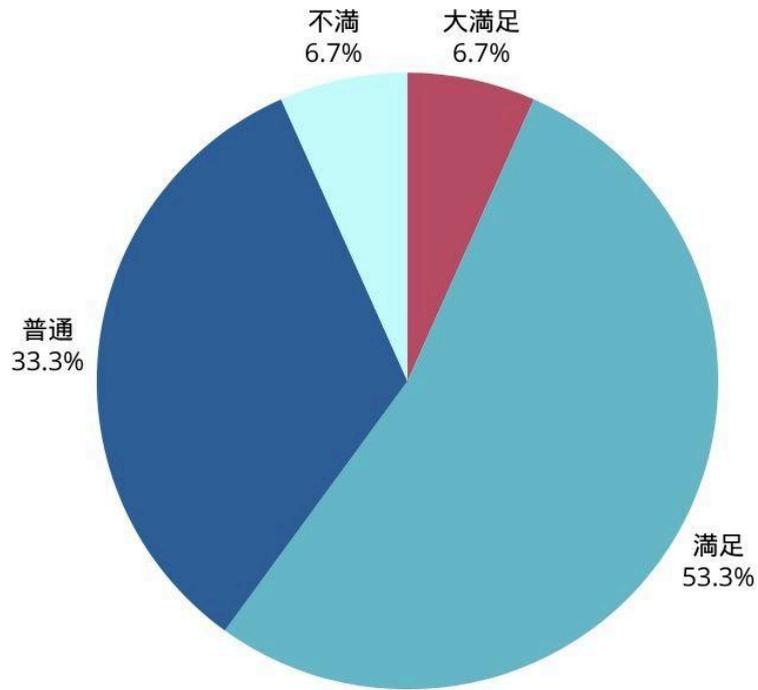
回答者の年齢



年齢	回答者(30人)
10代	0人
20代	4人
30代	13人
40代	10人
50代	3人
60代以上	0人

■映画「TOKYO TRIBE」視聴後の満足度を5段階に表すと？

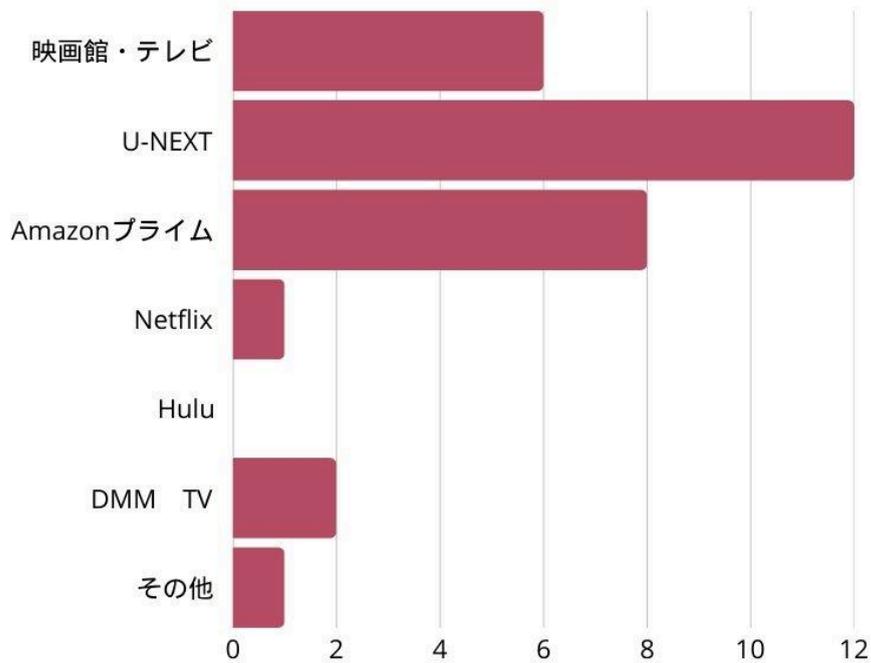
視聴後の満足度



満足度	回答者(30人)
大満足	2人
満足	16人
普通	10人
不満	2人
とても不満	0人

■「TOKYO TRIBE」は何で視聴しましたか？

「TOKYO TRIBE」は何で視聴しましたか？



配信サービス	回答者(30人)
映画館・テレビ	6人
U-NEXT	12人
Amazonプライム	8人
Netflix	1人
Hulu	0人
DMM TV	2人
その他	1人

■「TOKYO TRIBE」の感想を教えてください

年齢・性別	感想
30代 女性	世界観や映像表現には独自性があり、勢いを楽しめる一方で、暴力的な描写や作風の癖が強く、好みは分かれると感じました。音楽やビジュアル重視で刺激的な映画を求める方には合う内容だと思います。
30代 男性	エネルギーが全開の一作で、音楽・暴力・色彩が渾然一体となった独特の世界観が強烈でした。ラップで進む物語の勢いに引き込まれつつ、街ごとの部族がぶつかり合う混沌が最後まで圧倒してくる作品で気に入っています。
20代 女性	アクションシーンの清野菜名がかっこよくて感動したし、坂口茉琴とコンビで戦うシーンが迫力があって良かったです。
30代 男性	ヤンキー系のアクション映画は好きですが、園子温らしい独特の演出や世界観、ラップバトルなどは賛否の分かれるところでしょう。気楽に見ればそれなりに楽しめます。
50代 女性	とにかく世界観のインパクトが強くて、最初は少し戸惑いましたが、ミュージカルのようにラップで物語が進む独特のスタイルがだんだん癖になりました。映像の派手さやキャラクターの濃さは園子温監督らしくて、勢いで最後まで見られる作品だと思います。ストーリー自体は好みは分かれそうですが、エンタメとして割り切って楽しむ分には十分満足出来ました。
30代 男性	『TOKYO TRIBE』は、バイオレンスと音楽、エネルギーがむき出しでぶつかり合う異色作だと感じました。ラップで物語が進む構成は好みは分かれますが、東京という街の混沌や若者の鬱屈を強烈に表現していて印象に残ります。現実離れしているのに、妙にリアルさもある不思議な映画でした。
30代 男性	若者の居場所といったテーマが意外とリアルで、賛否は分かれるが一度観るとハマる人には強烈に記憶に残りやすい作品です。
40代 女性	アニメ化もされたけど、ストリートカルチャーがここに集結した感じ。オマエらの街東京を舞台にするだけに、ヤンチャだなあって輩ばかり。プライドが強く仲間を大事にするっていうバトル場として最高だった。
40代 男性	ラップで全ての会話が進行するという破天荒な試みが、独特な世界観とカラフルなセット、キャラクターの強烈な個性によって意外にも成立している点に驚かされました。特に各勢力の登場シーンでは、わずか数小節のラップでキャラの魅力が伝わる演出が秀逸です。アクションと狂気じみたパフォーマンスが融合したエンターテインメントとして非常に楽しめましたが、物語の根幹を担う主人公陣営の描写が弱く、ラストの収束がやや物足りなく感じました。
40代 女性	ハードボイルドな世界観。ですが友情とか恋愛要素もあるので、女子でもおもしろく見ることができると思います。
20代 女性	毎回、ハラハラドキドキするような話の流れだったので、最後まで飽きることがなく楽しむことができました。
40代 男性	とにかく喧嘩のシーンが迫力満点でとても良かったですね。この作品を見た後何だか自分も強くなったような気がしてめちゃくちゃ興奮しました。俳優さんたちの眼光が本当に鋭くてとても魅力的でしたね。

40代 男性	ヒップホップがメインでセリフ自体もレスバトルのような印象を受けたので、正直内容が頭に入りにくくて中途半端な感覚が残りました。
30代 女性	ラップで進行する新しいタイプのミュージカル映画で新鮮だった。園子温監督作品らしさもあるが、それまでの作品と違う面白さがあった。
40代 男性	漫画原作の映像作品としては、原作に媚びすぎず、かつリスペクトを感じて、非常に好印象だった。特に主役が人格によって俳優を変える発想は素晴らしいと思った。
30代 男性	映画『TOKYO TRIBE』は、日本映画としてかなり異色で挑戦的な作品だと感じました。全編ラップ調で物語が進む構成は最初こそ戸惑いますが、次第に独特のリズムとして心地よくなります。近未来の東京を舞台にした過剰な暴力表現や誇張されたキャラクター造形は、現実離れしていながら強いエネルギーを放っています。園子温監督らしい混沌とした演出が、社会への怒りや閉塞感をストレートに伝えてくる点も印象的です。一方で、物語の分かりやすさより勢いを優先しているため、好みは大きく分かれる作品だと思います。型破りな表現を楽しめる人には強く刺さる映画です。
40代 男性	ラップで物語が進んでいくという展開は、最初は戸惑いましたが、次第にそのリズムが心地よい中毒性に変わっていくのが不思議でした。それと、鈴木亮平さんは本当にハマり役だったと思います。
50代 男性	理屈よりも勢いと熱量で押し切る映画という印象でした。物語をじっくり味わうというより、ラップと映像、暴力性が一体になった世界観に身を委ねる感覚です。正直、好き嫌いははっきり分かれると思いますが、ハマると「こんな映画ほかにない」と感じる中毒性があります。園子温作品らしい過剰さとエネルギーを、覚悟して楽しむタイプの映画だと思いました。
20代 男性	主演のYOUNG DAISをはじめ、多くの本職ラッパーが出演しており、彼らのスキルを活かしたラップシーンは見応えがあります。
20代 男性	『東京トライブ』は、漫画的な世界観をそのまま実写に落とし込んだ異色作で、ラップ×バトルの勢いとビジュアルの強さがとにかく印象的。好みは分かれるけれど、振り切った演出はクセになります。
30代 女性	独特の世界観と演出が強く、好みははっきり分かれる作品だと感じました。ラップを中心に物語が進む構成は新鮮でしたが、内容を理解するまで少し時間がかかりました。ただ、映像や音楽の勢いには引き込まれる部分もあり、日本映画として挑戦的な作品だったと思います。
50代 男性	ストーリーを楽しむ映画というより、世界観・音楽・ビジュアルの“体験”を味わう映画という印象で、かなり挑戦的な映画だと思いました。
40代 女性	最初はその独特な世界観に少し戸惑いましたが、観ていくうちにどんどん引き込まれていきました。音楽と映像の融合がとてもスタイリッシュで、まるでミュージックビデオのようなテンポ感が心地よかったです。登場人物たちの個性も強烈で、特に女性キャラクターの存在感が印象的でした。暴力的な描写も多いですが、それ以上に作品全体のエネルギーと勢いに圧倒されました。好みは分かれるかもしれませんが、私はこの作品の挑戦的な姿勢に惹かれました。
40代 女性	裏社会のストリートカルチャーを題材にしている、ラップ未経験の俳優たちがラップで行うミュージカルみたいなことをしていて興味深かった。ストーリーは特に記憶に残らず、意外な俳優が意外なことをしているというビジュアルが印象的だった。主演が鈴木亮平という事が意外な人も多いと思う。

40代 女性	自分自身としては全編にわたりラップで会話が進められる世界初のバトルラップミュージカルであり、随所で繰り広げられるラップは非常にクールで魅力的な作品だと思いました。
30代 女性	見応え抜群のアクションシーンが印象的でした。ラップを使ったミュージカルという、斬新なテーマが面白いです。
30代 男性	たまたま作業所で見るときっかけがあった。内容はあまり覚えていませんが、ほとんどのセリフが全部歌(ラップ)で驚いた記憶があります。こういうパターンの映画は珍しくて、新鮮だなと思いました。また機会があったら見直してみたいです。
30代 女性	鈴木亮平さんの演技が本当に素晴らしかったし、出演者全員スタントなしのアクションらしいので、そこも見応えがありました。
30代 女性	事前情報がないまま鑑賞して暴力的、犯罪的描写のシーンが多く驚いた。友情や愛がメインのシーンもあったが、全てに於いて激しかったのが印象的だった。
30代 女性	登場人物たちのやりとりの内容や感情がいまいち分かりにくく、途中からだんだん見るのが疲れてきてしまいました。